

令和8年度第2回福岡県犯罪被害者支援協議会専門委員会議 議事要旨

1 日時

令和8年8月4日（火）14時00分～15時30分

2 場所

福岡県庁会議室（対面開催）

3 議事概要

(1)現状・課題及び施策の方向（案）について

委員からの主な意見等は以下のとおり。

- 多機関ワンストップサービスについて、サービスの浸透・定着化には、市町村等関係機関との連携が不可欠だが、今後どのように対応していくのか。
- 犯罪被害者手帳について、警察庁モデル案は、ボリュームがあり、言葉も難しく、被害直後の状態にある被害者にはわかりにくいのではないか。
- 精神科の受け入れ先が少ないため、提携先の拡充が必要ではないか。
- 「性暴力被害者支援センター・ふくおか」において、メールやオンラインでの相談ができるような環境整備が必要ではないか。
- 「性暴力根絶に向けた対応指針」の解説動画を作成しているが、積極的に活用し啓発を行っていく必要があるのではないか。

その他、転居費用の支援や、犯罪被害者の休暇制度の普及促進について、意見が出された。